

2007 年度

科目名 文化財資料論Ⅲ（美術・工芸）	対象学科・学年 文学部文財2回生	担当者 吉原 忠雄
授業テーマ 美術工芸資料の内容・材質・構造・技法を学ぶ		
授業の概要と目標 美術工芸は、絵画・彫刻・工芸などであるが、それぞれに内容が広く、複雑多岐にわたる。それに伴い、材質・構造・技法も複雑である。 本年は、仏教美術に焦点を当て、宗派別に美術工芸品の説明をする。		
評価方法 出席とレポートにより評価する。		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 はじめに 2 宗教関係資料について 3 真言宗関係資料(1) 4 真言宗関係資料(2) 5 真言宗関係資料(3) 6 天台宗関係資料(1) 7 天台宗関係資料(2) 8 浄土宗関係資料 9 浄土真宗関係資料 10 禅宗関係資料 11 日蓮宗関係資料 12 神仏習合関係資料 13 奈良仏教関係資料 14 奈良仏教関係資料 15 まとめ		